

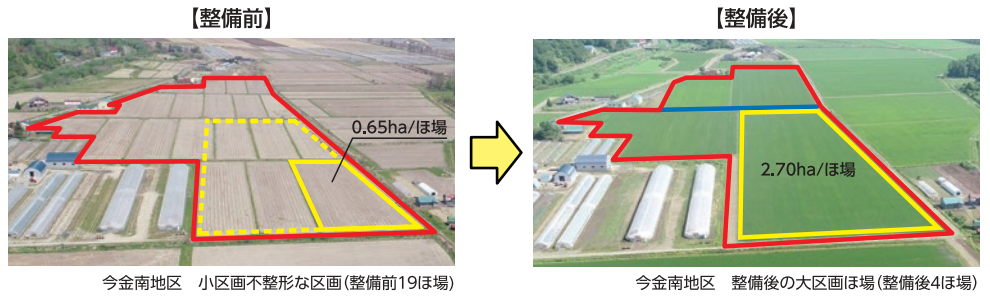
農業農村整備事業

〈多様な農畜産物の安定生産に向けた基盤整備〉

道南の温暖な気象を生かして1年を通じて切れ目なく多種多様な農産物が生産されています。農業農村整備事業を通じて効率的な土地利用を促し、生産体制の組織化につなげ、農業者の高齢化に伴う次の担い手への農地の継承を円滑に進め、わが国の食料自給力向上に貢献する足腰の強い農業の確立を目指していきます。

農地再編整備事業

国営緊急農地再編整備事業「今金南地区」及び「今金北地区」では、地下水位制御システムを導入した水田や畑の区画整理を実施しています。本事業により、ほ場区画の拡大と農地利用集積を一体的に進め、農産物の生産性向上と耕作放棄地の発生を防止し、優良農地の確保を図ります。



実施地区

農業農村整備事業の概要

| 事業種別 | 地区名 | 関係市町名 | 受益面積 | 事業の概要 |
|--------------|-------|-------------|---------|--------------------|
| 国営緊急農地再編整備事業 | 今金南地区 | 今金町 せたな町 | 1,224ha | 区画整理 |
| | 今金北地区 | 今金町 | 1,536ha | 区画整理、頭首工1箇所、揚水機1箇所 |

水産基盤整備事業

〈安心・安全な水産物の安定供給を支える漁港整備を推進〉

生産・流通拠点漁港の整備

管内の第3種及び第4種漁港は、安全・安心で新鮮な水産物を安定的に供給するため、水産物の生産・流通の拠点としての役割や、近隣海域で操業する漁船の避難拠点としての役割を担っています。

令和3年度は、「水産物の流通効率化や生産性向上のための基盤強化対策」を図る岸壁・道路などの整備、「災害に強い漁業地域づくりのための漁港施設の防災・減災対策」を図る防波堤や護岸などの整備を推進します。また、漁港施設の長寿命化を図るための防波堤や岸壁などの補修を行います。

水産基盤整備事業の概要

| 事業区分 | 地区名 | 事業の概要 |
|-----------------|--|--|
| 特定漁港漁場整備事業 | 久遠地区(第3種 久遠漁港) | 外郭施設：南護岸(改良) 漁港施設用地：用地(改良) |
| | 青苗地区(第3種 青苗漁港) | 外郭施設：北防波堤(改良) 漁港施設用地：用地(改良) |
| | 江良地区(第3種 江良漁港) | 外郭施設：波除堤、南防波堤(撤去) |
| | 大島地区(第3種 大島漁港) | 係留施設：水深3.5m岸壁 水域施設：水深3.5m泊地、泊地護岸 |
| | 福島地区(第3種 福島漁港) | 【福島工区】外郭施設：護岸(改良) 係留施設：水深2.5m物揚場(改良)、船揚場(改良) 漁港施設用地：用地(改良) |
| | 臼尻地区(第3種 臼尻漁港) | 輸送施設：臨港道路 |
| 砂原地区(第3種 砂原漁港) | 係留施設：水深3.0m岸壁(改良) | |
| 北海道第3種及び第4種漁港地区 | 【小島漁港】外郭施設：北防波堤(補修) 係留施設：水深3.0m岸壁(補修) 【函館漁港】外郭施設：石積護岸(補修) 係留施設：水深4.0m岸壁(補修) 【山背泊漁港】外郭施設：西防波堤(補修) 【臼尻漁港】係留施設：船揚場(補修)、水深2.0m物揚場(補修) | |



外郭施設整備状況(福島地区)



外郭施設整備状況(青苗漁港)

■「わが村は美しくー北海道」運動

「わが村は美しくー北海道」運動は、北海道の農山村漁村において、地域の魅力と活力を高めようとする住民全体の活動を支援し、地域の発展につながることを目的としています。

函館開建では企画部門を設け団体の活動を支援しており、令和2年度は、奥尻ワイナリー・奥尻高校・奥尻町の3団体が特別賞「地域貢献賞」を受賞しました。

【第10回全道コンクール】

- 令和3年度(ブロック大会)
- ・募集 R2年12月～R3年6月
- ・審査 R3年12月
- ・表彰 R4年1月



奥尻ワイナリー・奥尻高校・奥尻町の3団体

【函館開建－企画部門コンクール】

- 令和3年度
- ・募集 R2年12月～R3年6月
- ・審査 R3年12月
- ・表彰 R4年1月

詳しくは、二次元コードから「わが村は美しくー北海道」運動のページをご覧ください。



■北海道マリンビジョン21と地域マリンビジョン

「北海道マリンビジョン21」とは、北海道が有する我が国の水産食料供給基地としての役割を将来にわたり守り育てていくため、地域の資源を活かしつつ、多様な主体の連携・協働により活力ある北海道の水産業や漁村の目指すべき姿を定めた長期的構想です。(平成16年策定、25年改訂)。

第3種・4種漁港を中心とする道内各地域では、地域が有する固有の資源を活用しつつ水産業を核とした地域振興方策となる「地域マリンビジョン」を策定し、様々な取組を推進しています。



町及び漁協職員、漁業者、開発建設部職員等が参加した植樹活動

詳しくは、二次元コードから「北海道マリンビジョン21」のページをご覧ください。

